令和元年度 第1回 出張緩和ケア研修 アンケートのまとめ

Ⅰ．開　催

・日　時 ： 令和元年10月23日（水） 18:00～19:20

・場　所 ： 特別養護老人ホーム温寿荘 食道ホール

Ⅱ．内　容

・テーマ ： ポジショニング・拘縮予防について

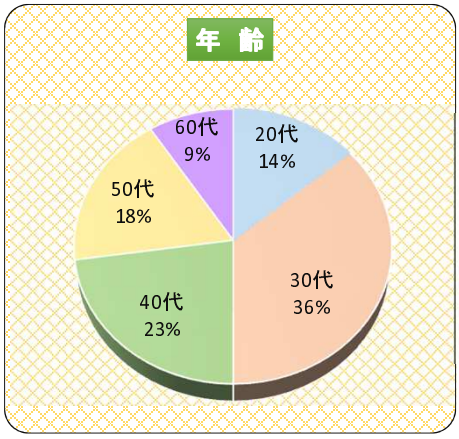
・講　師 ： 荘内病院 理学療法士 五十嵐 幸広氏

Ⅲ．参加者

・参加人数：25名　　・アンケート協力者：22名（88%）

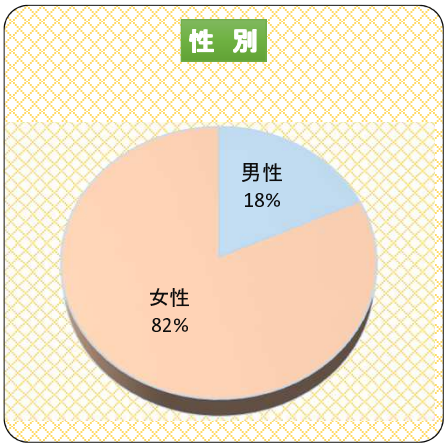
【年　齢】

20代	3
30代	8
40代	5
50代	4
60代	2
計	22



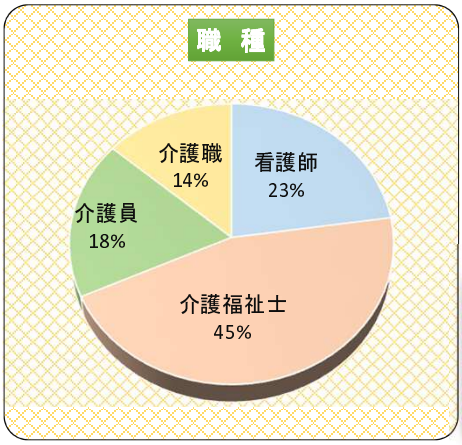
【性　別】

男性	4
女性	18
計	22



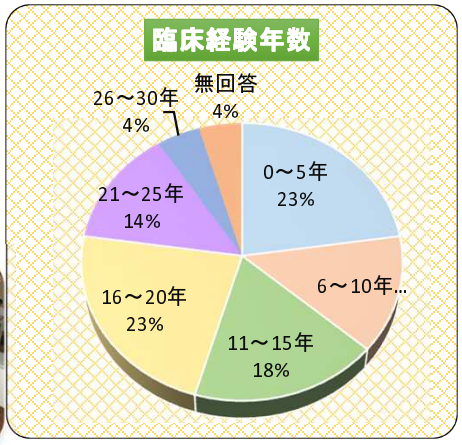
【職　種】

看護師	5
介護福祉士	10
介護員	4
介護職	3
計	22



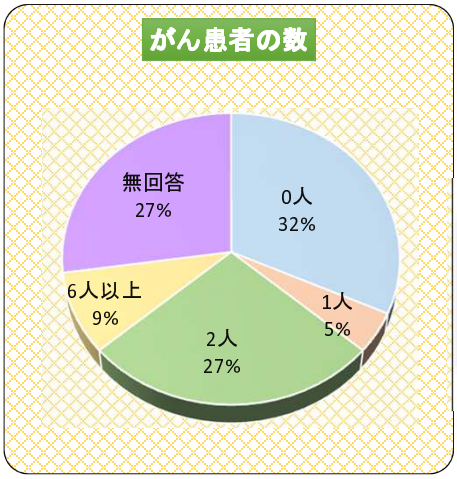
【臨床経験年数】

0～5年	5
6～10年	3
11～15年	4
16～20年	5
21～25年	3
26～30年	1
無回答	1
計	22



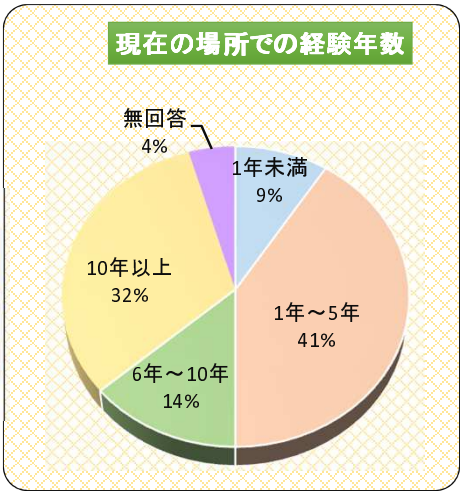
【昨年1年間関与して亡くなったがん患者さんの数】

0人	7
1人	1
2人	6
6人以上	2
無回答	6
計	22



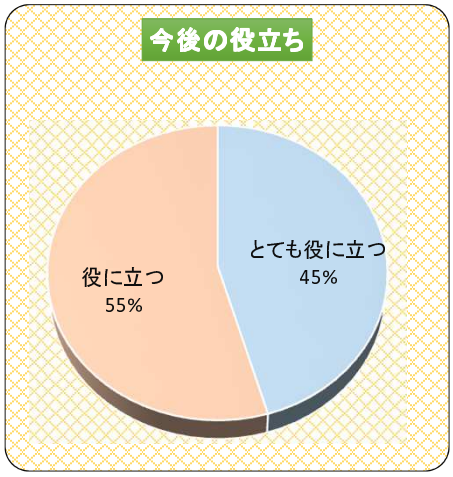
【現在の場所での経験年数】

1年未満	2
1年～5年	9
6年～10年	3
10年以上	7
無回答	1
計	22



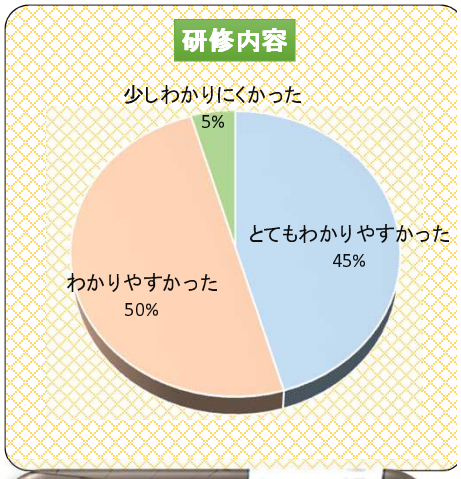
【今後の対応やケアでの役立ち】

とても役に立つ	10
役に立つ	12
計	22



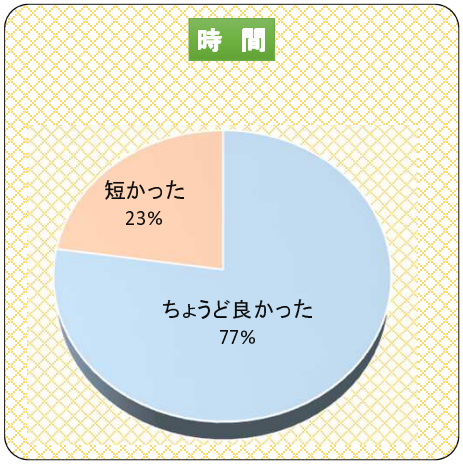
【研修の内容について】

とてもわかりやすい	10
わかりやすい	11
少しわかりにくい	1
計	22



【研修時間】

ちょうど良かった	19
短かった	26
計	51



＜研修会の要望や感想など、自由記載＞

- 研修で聞いたことを活かして頑張りたいと思います。(20代 介護職)
- 写真を見ての指導ではなく、実際に利用者の所へ行って指導をしてもらえたら、すごく分かりやすくていいと思いました。とてもためになる研修でした。(30代 介護福祉士)
- 職員で体交のやり方が違って、とまどう事もあったので、こういった研修があることで、再度職員間でやり方を確認できたので、とてお良かったです。時間が立つとあやふやになってしまうこともあるので、年に数回研修があるとありがたいと思いました。(30代 介護員)
- お忙しいところ、講演いただきましてありがとうございました。ポジショニングは、いつも悩んでいる事ですが、今後はその方に合ったやり方で、無理のないよう、負担にならないよう、危険がないよう、行いたいです。写真だけでなく、入居者の方を見てもらい、実践して頂きたかったです。又、次回も宜しくお願い致します。(50代 介護福祉士)
- クッションの使い方の話が聞けて良かった。(40代 介護福祉士)
- 写真を見てのポジショニングだけでなく、実際の入居者の方に対しての実践をしてもらいたかった。(40代 介護福祉士)
- 実際、施設にいる利用者で体交する時にいつもどうやったらいいか、分からなかった人を詳しく説明してもらえて良かったです。ベッド上で実際に体交をやって説明してくれたので、分かりやすかったです。今回の研修で学んだことを活かして、今後体交していきます。ありがとうございました。(30代 介護福祉士)
- 実際の入居者の方に対してのポジショニングを実践して見せて頂きたかったです。(50代 介護福祉士)
- スライド、資料等が分かりやすく良かったです。(60代 介護員)

ご協力ありがとうございました。
南庄内緩和ケア推進協議会(庄内プロジェクト)看護師連携G